

くびらぐも



全力を出してくれました

5/31(火)の南知多町小学校陸上競技大会が内海中学校を会場にして開催されました。当日は、初夏を思わせる好天でした。朝から準備をしてくださる先生方にとっては、さぞかし大変だったろうと思います。感謝です。

大会前日の朝会講話で、「集中して、思い切って」という話をしました。

「走る、跳ぶ、投げる」その一瞬に集中して思い切って全力を出し切ってほしいという意味で話しました。その言葉の通り、選手の皆さんは、全力を出し切ってくれました。すばらしいと思いました。

中でも、女子のリレーの予選が心に残りました。今回の、女子の予選では、本校は、3校中で3位でゴールに入りました。決勝へは、タイム順で6校中4校が進みます。ですから、決勝に進めないのではないかと、心配していました。アナウンスで師崎小が予選を通過できたと流れたときには、みんな大喜びでした。最後まで、あきらめずに全力を出し切ってくれた成果だと、心の底から思いました。師崎小のすべての選手の皆さんお疲れ様でした。

男子の部の成績

- ・ 5年以下100m走 第1位 山下洋生
- ・ 5年以下100m走 第2位 川岸大騎
- ・ 5年以下ボール投げ 第1位 餅田蒼龍
- ・ 5年以下ボール投げ 第2位 宮川天翔
- ・ 100m走 第3位 中村光佑
- ・ 5年以下走り高跳び 第3位 坂井毅士

女子の部の成績

- ・ 5年以下100m走 第1位 鈴木里奈
- ・ 5年以下走り高跳び 第1位 荒井ももか
- ・ 5年以下走り幅跳び 第3位 坂下令奈
- ・ 400mR 第3位

鈴木里奈, 森夕梨音
家田華由紀, 荒井ももか
坂下令奈, 畑野琳佳



スタートダッシュ



ナンバー1をめざして



お見事!





投げろ！遠くへ！



跳べ，より遠くへ！



選手の皆さん，お疲れさん！



校門の花壇に今年も百合の花が咲きましたよ！

5/23の朝会講話より

なりたい自分に

よくテレビで「徹子の部屋」などの対談番組を見ることがあります。すると、今をときめくお笑いタレントが、「実は無口でネクラな少年でした」と言ったり、ボクシング世界チャンピオンが、「小さい頃はいじめられっ子でした」などと、今のイメージと全然違う子ども時代を告白していて、驚くことがよくあります。

ここにいる皆さんは、今の自分はどんな自分なのか考えてみたことはないですか。よく笑う自分、よく怒る自分、ひょうきんで明るい自分、暗い自分、何でもできそう

に思える自分、何をやるのにも自信のない自分、つまり、自分の中にはいろいろな自分がいて、ただ一つの「本当の自分」なんてないのです。だからこそ、私たちは、いろんな自分になれる可能性があるのです。

人というのは、なろうと思えば、その時から、なりたい自分になれるのです。

でも、なりたいと思わなければ、変わらないのです。

そして、なりたいと思うことで、どんな努力をしなければならぬかも分かってくるものです。何かをきっかけに、より良い自分になる時を迎えてほしいと思います。